

令和5年度化学物質対策セミナー

# 埼玉県環境SDGs 取組宣言企業制度の紹介

2023年11月10日

埼玉県環境部環境政策課



SDGs 未来都市



埼玉県

# SDGsとは

\* SDGs (Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標) は、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの193の国が合意した国際目標。

\* 17の目標、169のターゲット、232の指標

\* 地球全体をより良い世界へ変革することが狙い

\* 企業の創造性とイノベーションが期待されている。

- ・ 理念：誰一人取り残さない
- ・ 民間セクターの役割、責任に言及



# 17のゴール



あらゆる場所で、あらゆる貧困に終止符を打つ



飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続的な農業を推進する



あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進する



すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する



ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児の能力強化を図る



すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する



すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーのアクセスを確保する



すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な成長、生産的な完全雇用および働きがいのある人間らしい仕事を推進する



強靱なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る



国内および国家間の格差を是正する



都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする



持続可能な消費と生産のパターンを確保する



気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る



海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する



陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る



持続的な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する



持続的な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

# SDGs活動はなぜ必要？

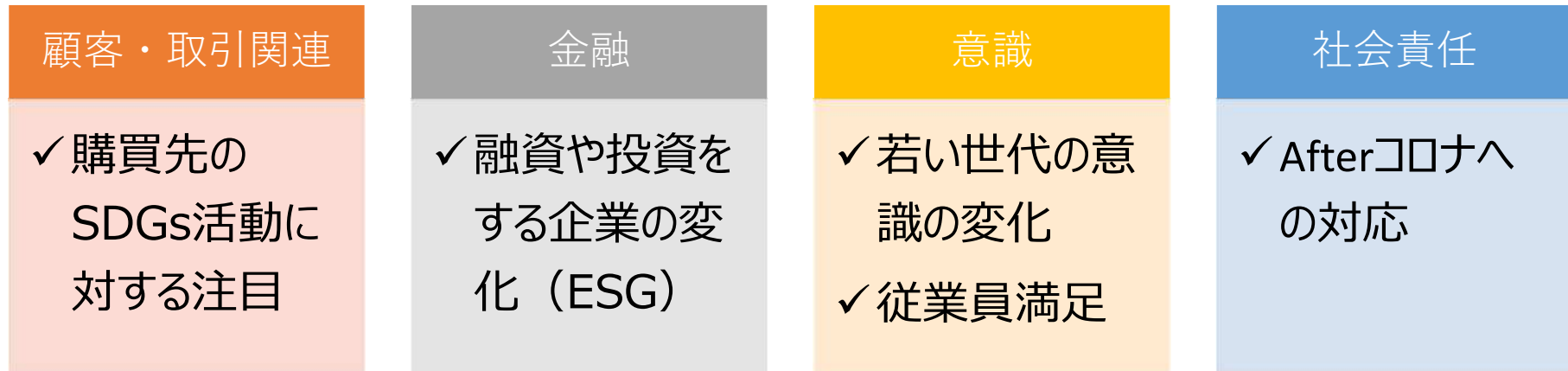
SDGs（Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標）は、「誰一人取り残さない」より良い世界へ変革することを目指しています。

- ① **社会の課題**・・・貧困や飢餓、教育など
- ② **経済の課題**・・・エネルギーや資源の有効活用、働き方や不平等など
- ③ **環境の課題**・・・気候変動など



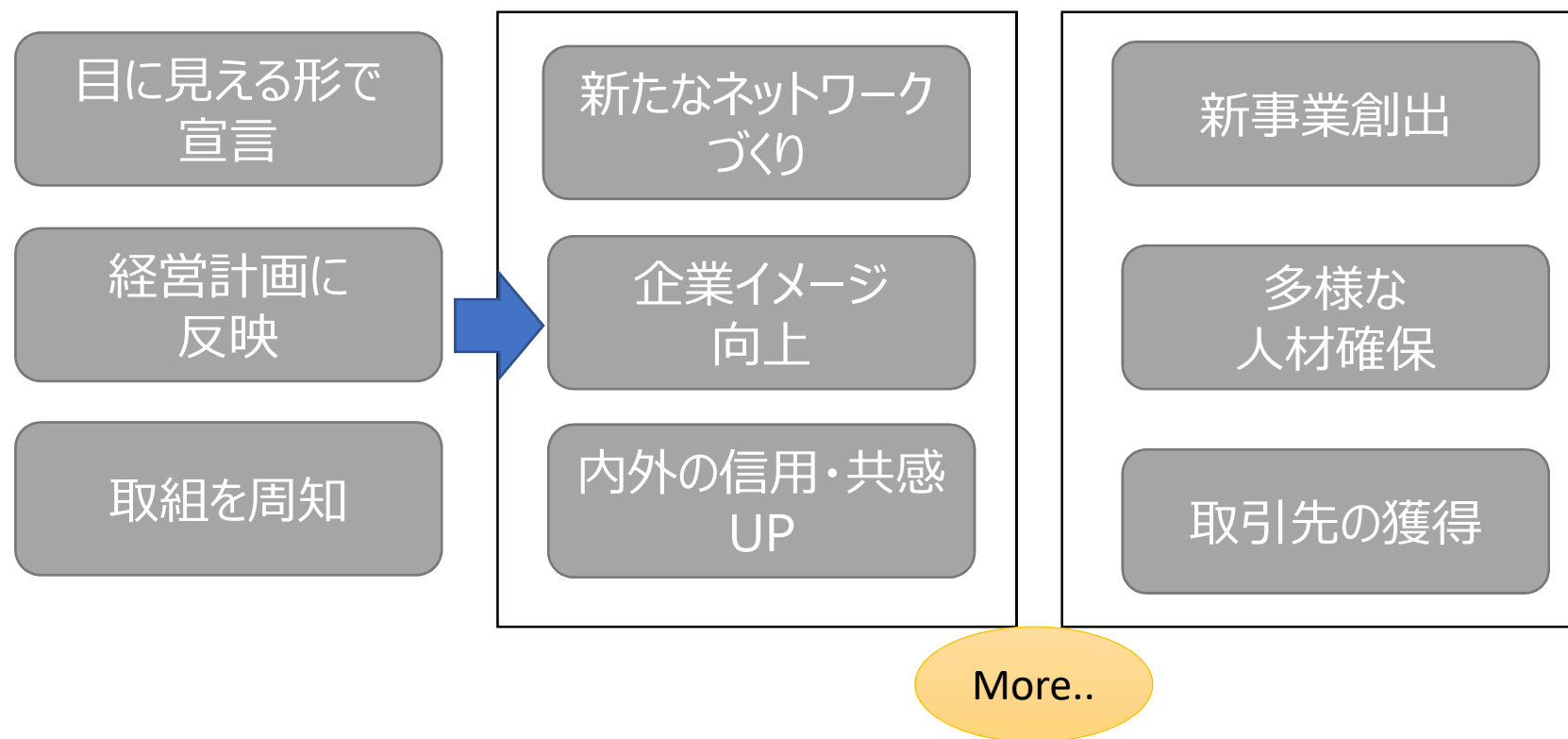
**自分事として、**  
私達が事業活動や普段の生活から、  
未来の子供たちに良い社会、地球を引き継ぐための活動が大事

# 参考：企業を取り巻く環境の変化



SDGs活動に取り組むのか、取り組まないのか・・・ではない  
今後、取り組まないことがマイナスになる  
自ら自分事として行動をしていく  
異なる業界や社会との繋がりは変革を起こす  
2030年からのバックカスティング

# 取り組むメリット



本業でSDGsに取り組むことで世間からの信用や共感を積み上げ、  
ビジネスに最大限に生かし、  
売上や成長を高めることにつながります。

# こんな環境活動をやっていたら？

例えば…

## 化学物質の削減対策に取り組んでいる

分別を徹底し、廃棄物排出量削減に取り組んでいる

可能なものは自社又は委託してリサイクルしている

ウォームビズ等日常の工夫で出来る暑さ寒さ対策を実施している

事業所周辺の清掃等、地域の環境に配慮している

**ひとつでもがつけば、  
すでにSDG sに取り組んでいます！**

# 自社で取り組める環境分野のゴール

どんな活動が該当するのか？  
考えてみましょう



- ✓ 化学物質使用量の把握と削減
- ✓ 低公害車の導入



- ✓ 社員研修
- ✓ 小学生の職業体験受入



- ✓ 洗浄水の再利用
- ✓ 川の国応援団への参加



- ✓ LED照明の導入
- ✓ エコドライブ



- ✓ 廃棄物の処分先の確認
- ✓ 地域清掃活動



- ✓ エコキャップ活動
- ✓ 3R活動への取り組み



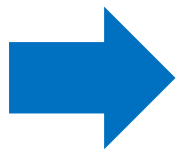
- ✓ デマンドコントロールの活用
- ✓ 再生可能エネルギーの活用



- ✓ バイオマスプラスチック採用
- ✓ 廃棄物を分別回収



- ✓ コピー用紙の裏紙活用
- ✓ 彩の国緑の基金への寄付



自社に照らし合わせ、できそうなことを考えて  
一歩目を踏み出してみましょう！



# 埼玉県環境SDGs取組宣言企業制度とは

環境分野のSDGsのゴール達成に向けて取り組む企業・団体の皆様を応援する制度です。  
宣言企業・団体の取組をPRし、環境分野の取組を支援します。

## 宣言のメリット

- ・「エコサポートガイドブック」やメルマガで補助金や企業募集等の情報をお知らせします。
- ・公共工事の入札加点項目となりました。
- ・県ホームページで取組をPRできます。
- ・店頭や事業所の窓口での取組PRに、宣言証をご活用いただけます。
- ・社会課題への対応により、自社の取組が深まります。



# (参考) エコサポートガイドブック

事業者の皆様への取組を応援します！

事業者向け 埼玉県 エコサポートガイドブック 2023

助成金の対象	補助額	掲載
電気自動車 (EV、PHV) の導入	<b>NEW!</b> 最大 40万円	3ページ
外部給電器の導入	<b>NEW!</b> 最大 25万円	3ページ
CO <sub>2</sub> 排出削減設備の導入	最大 500万円	4ページ
スマート省エネ技術の導入	最大 1,000万円	4ページ
暑さ対策設備等の導入	最大 300万円	4ページ
公開性のある民間施設の緑化事業	最大 1,125万円	5ページ
社会課題解決型新技術・新製品の開発	<b>NEW!</b> 最大 750万円	5ページ
サーキュラーエコノミー型ビジネスモデルの創出	最大 750万円	9ページ
カーボンニュートラルに関する技術・製品の開発	最大 1,000万円	11ページ

上記の助成金のほか、以下の支援制度も用意しています。詳細については次頁の目次をご覧ください。

制度融資 6ページ    県認証 7ページ    事業支援 8～17ページ

目次

助成金	ページ	事業支援	ページ
1. 電気自動車 (EV、PHV) 及び外部給電器の導入に補助	3	12. カーボンニュートラルに関する相談・開発支援	11
2. CO <sub>2</sub> 排出削減設備の導入に補助	4	13. エネルギー専門家による省エネ診断	11
3. 公開性のある民間施設の緑化事業に補助	5	14. VOC (揮発性有機化合物) に関する対策をサポート	12
4. 社会課題解決型新技術・新製品の開発に補助	5	15. 彩の国埼玉環境大賞	12
<b>制度融資</b>		16. “環境” から SDGs に取り組んでみませんか	13
5. 設備投資促進資金 (カーボンニュートラル要件)	6	17. 学校で環境の授業をしませんか	13
<b>助成金・制度融資の情報案内</b>		18. 埼玉県 SDGs 官民連携プラットフォーム	14
6. カーボンニュートラルサイトの案内	6	19. 埼玉県 SDGs パートナー	14
<b>県認証</b>		20. 3S 運動推進事業者登録制度	15
7. 環境マネジメントに優れた事業所を認証 (エコアップ認証制度)	7	21. 事業者の環境コミュニケーション支援	15
8. 森林整備活動による CO <sub>2</sub> の吸収量を認証	7	22. 企業・団体の森づくりを支援	16
<b>事業支援</b>		23. 環境保全に関する共同研究等を支援	16
9. 埼玉版スーパー・シティプロジェクト応援企業等登録制度	8	24. 有機農業プラットフォーム	17
10. サーキュラーエコノミーに取り組む企業をサポート	9	埼玉県特別栽培農産物認証制度	
11. SAITAMA リバーサポーターズプロジェクト	10	埼玉県特別栽培農産物利用店	
		S-GAP 実践農場評価制度	
		国際水準 GAP に取り組む生産者への専門家派遣	
		<b>その他</b>	
		25. 災害備蓄食料の活用	18

主なテーマ  
気候変動：● 自然共生：● 化学物質：● 資源・廃棄物：● SDGs 全般：●

※ 助成金については、受付期間内であっても予算上限に達した場合は、受付が終了する可能性がありますので、各担当課のホームページで最新の情報をよくご確認ください。

環境関連の事業・制度情報、助成金・融資情報、連携事業者の募集、専門家派遣（省エネ診断・VOC対策サポーター等）、セミナー情報などを提供し、皆様の環境分野の取組を支援します。

こちらからご覧いただけます（県HP）



# ステップ1：宣言書の提出

まずは、自社の取組をもとに「宣言」をしましょう。

(様式第1号) 埼玉県環境SDGs取組企業宣言書

宣言年月日

**1 企業等基本情報**

企業等名			
代表者 (役職名)	<input type="text"/>	(氏名)	<input type="text"/>
所在地	<input type="text"/>		
電話番号	<input type="text"/>	FAX	<input type="text"/>
E-mail	<input type="text"/>	URL	<input type="text"/>
担当者 (役職名)	<input type="text"/>	(氏名)	<input type="text"/>
業種	<input type="text"/>		
業務内容	<input type="text"/>		

**2 宣言内容**  
県ホームページへの掲載を希望するので、埼玉県環境SDGs取組宣言企業制度実施要綱第3条第1項の規定により、環境分野のSDGsのゴールの達成に向け取り組むことを宣言します。なお、環境SDGsのゴールの達成に向け、取組を継続するとともに、改善に努めます。

取組項目	取組内容及び関連するSDGsのゴール
<input type="checkbox"/>	<b>【廃棄物】</b> 廃棄物の管理を適正に行い、適正な処理に取り組む 
<input type="checkbox"/>	<b>【3Rの推進】</b> リデュース、リユース、リサイクルに取り組む 
<input type="checkbox"/>	<b>【省エネ】</b> 省エネルギー対策に取り組む 
<input type="checkbox"/>	<b>【気候変動】</b> 気候変動(温暖化)対策に取り組む 
<input type="checkbox"/>	<b>【化学物質等】</b> 化学物質の削減対策等に取り組む 
<input type="checkbox"/>	<b>【生物多様性】</b> 生物多様性や生態系に配慮する 
<input type="checkbox"/>	<b>【水の管理】</b> 水資源の利用状況の管理や利用効率の改善に取り組む 
<input type="checkbox"/>	<b>【人材育成・環境学習】</b> 社内の人材育成や環境学習等を行う 
<input type="checkbox"/>	<b>【社会貢献活動】</b> 社会貢献活動に取り組む 
<input type="checkbox"/>	自由記載 (上記項目以外で取り組むものがある場合)

※取り組もうとする項目に○、重点的に取り組む項目があれば◎ (○及び◎を合わせてるつまで)

県ホームページ：埼玉県環境SDGs取組宣言企業制度



埼玉県 環境SDGs 取組宣言

検索



取組宣言企業となるための「宣言書」を御提出ください。

- 企業等基本情報
- 環境分野のSDGsについて  
 取り組んでいる又は取り組む項目  
 →○をつけてください！

ご提出後、県ホームページに企業・団体名、取組項目等を掲載します。

# ステップ2：取組の報告

宣言企業になったら、取組の進捗状況を報告しましょう。

(別添様式) 埼玉県環境SDGs取組宣言企業 〇 取組報告

報告年月日

1 企業等基本情報

所在地	<input type="text"/>		
電話番号	<input type="text"/>	URL	<input type="text"/>
業種	<input type="text"/>	従業員数	<input type="text"/>
事業内容	<input type="text"/>		

2 取組概要

NO	取組内容、成果、PRポイント	SDGsのゴール
1	<input type="text"/>	<input type="text"/>
2	<input type="text"/>	<input type="text"/>
3	<input type="text"/>	<input type="text"/>
4	<input type="text"/>	<input type="text"/>
5	<input type="text"/>	<input type="text"/>

※取組を5つまで記載  
※「2 取組概要」の部分については、必要な項目が記載されていれば上記表形式によらずとも可  
(図表、写真も可。ただし、全体でA4縦1枚に収めること)

宣言後、原則1年ごとに取組の進捗状況を確認し、[「取組報告書」](#)を御提出ください。

- 企業等基本情報
- 取組概要  
(内容、成果、PRポイント、その取組に関わるSDGsのゴール)

県ホームページにおいて、御提出いただいた取組報告をPRします。

# 宣言制度の活用

すでに取り組んでいることに  
気づいたら・・・  
まずは環境分野の取組中心に  
「宣言」をしましょう。

自社HP、SNS、  
取組報告書など・・・



取組を社内外に**発信**しながら、さらに**深掘り**していきましょう。

取組を**継続**していきましょう。  
進捗状況の振り返りに「**取組報告書**」提出をご活用ください。

終わりに

**まずは環境SDGs取組宣言をきっかけに、  
SDGsの取組を始めてみませんか？**

**ご清聴、ありがとうございました。**